

しよわ



今月の表紙 2021.10.5

内堀福島県知事、新規就農者と対談

10月5日、内堀福島県知事が本村を訪れ、この夏改修を終えた農林水産物集出荷貯蔵施設「雪室」の視察を行いました。JAの担当者から施設概要の説明を受け、外気に触れない出荷体制に感心している様子でした。また、新規就農を予定する大山さんご家族（小中津川）と指導農家の工さん（小中津川）と対談し、研修のいきさつや、かすみ草の魅力について話が盛り上がりました。

「福呼ぶ」ポケモン 『ラッキー』の遊具整備へ

10月14日、福島市杉妻会館において、世界的人気のポケモンをプロデュースする株式会社ポケモンから、ふくしま応援ポケモン「ラッキー」がモチーフの複合遊具1基、周辺設備一式の寄贈を受けました。寄贈を受けた遊具等は、地域の住民や村外の来場者から長く親しまれる交流の場となることを目的に、令和4年度、道の駅からむし織の里しょうわ歳時記広場に設置される予定です。



©2021 Pokémon. ©1995-2021 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

ポケットモンスター・ポケモン・Pokémon は任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの登録商標です。

かすみ草販売額 5億円を突破



今年のかすみ草の販売額が10月上旬に5億円を突破し、10月21日時点で約5億3千万円となっており、これは、昨年同時期実績と比較して、15・9%の伸び率となっています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、葬儀や結婚式での需要は落ち込んでいたものの、自宅での個人需要が増えていることが販売躍進に影響しているとのこと。

HIRATAの帽子展



からむし織の里オープン20周年を記念して皇室御用達の帽子店である(有)オートモード平田による「HIRATAの帽子展」が10月16日、17日にかけて織姫交流館にて開催されました。

昭和村で織られたからむしの布を使った「風よりも軽い帽子」もお披露目され、試着した来場者は、その軽さに驚いていました。



初日にはワークショップが行われ帽子のデザインについてや、どのような手間をかけて作られているかが紹介されました。



齋藤賢一さん 旭日単光章受章

10月6日、村長室において、高野武彦会津地方振興局長より、齋藤賢一さん（小野川）の、長きにわたる議会議員としての活動や農業委員としての活動、また消防団員としての活動などに対して、叙勲（旭日単光章）が伝達されました。
この度の受章誠におめでとうございます。

昭和中学生が 村へ寄附



10月6日、中学生が村長室を訪問し、生徒たちが集めた募金5千218円を「新型コロナウイルスの蔓延で大変な状況にある人達のために役立てて欲しい」とご寄付くださいました。
ご寄附誠にありがとうございました。



五十嵐麻裕子さん 教育委員再任

10月1日、村長室において、五十嵐麻裕子さん（両原）へ昭和村教育委員の任命辞令が伝達されました。
任期は、令和3年10月1日からの4年間となります。五十嵐さんには、平成29年10月から教育委員を務めて頂いていましたが、引き続き、教育行政の進展にご尽力をお願いいたします。

からむし買い入れ



9月28日、大芦区長事務所、昭和村公民館で、「からむし買い入れ」が行われ、鑑定人たちは鋭い目つきで出荷されたからむしの品質を確かめていました。
買い入れ総量は、24貫145匁（90・54匁）で昨年よりも獣害の被害が少なくなったことで、平年並みの特上割合となりました。



小学校で マラソン大会

9月28日、昭和小学校においてマラソン大会が行われました。
学年によって走る距離は違いますが、自分自身の記録へ挑む児童や、ライバルと切磋琢磨し最後の最後までデットヒートを繰り広げる児童の姿に沿道に集まった保護者から大きな声援が送られました。

三町村小学校 陸上記録会

9月15日、金山小学校において、両沼西部三町村の陸上記録会が開催されました。

参加した児童全員が自己ベストを更新する有意義な記録会となりました。感染症対策のため、他校の児童と会うように会話はできませんでしたが競技を見合ったり、応援し合ったりすることで、心の交流を図ることができました。



交通安全を呼びかけ 鼓笛パレード



秋の交通安全運動にあわせ、9月28日に鼓笛パレードが行われました。

昭和小学校の児童が鼓笛演奏を披露し、役場前から小学校まで関係団体と一緒にパレードし、交通安全を呼びかけました。日暮れが日増しに早くなることから、運転者にとっては、歩行者などの姿が見えにくくなります。外出時には、反射材の着用や、運転者も早めのライト点灯やハイビームの活用など、交通安全を心がけましょう。

小学校で稲刈り

9月29日秋晴れの下、昭和小学校で稲刈りが行われました。

全校生で田植えをし、5・6年生が中心になり、草取りなど田の管理をしてきました。当日は、全校生27名が参加し、額に汗しながら稲刈りに取り組みました。



ニユースポーツ大会開催



10月11日、昭和小学校体育館にてニユースポーツ大会が開催されました。

昭和小子ども会主催、老人クラブ連合会など村内5団体との共催で行われ、小学生及び60歳以上の25名が参加しました。

スカットボール、囲碁ボール、カーリンコンの3種目を5チームに分かれて実施し、回を追うごとに白熱していく試合に

大きな歓声と拍手で盛り上がりました。

老人クラブ連合会の渡部長治会長は講評で、『いつでも・どこでも・だれでも』できるのがニユースポーツ。世代を超えて交流を深めることができた。来年もぜひ開催したい」と語りました。

保育所親子遠足



10月16日(土) 奥会津昭和の森キャンプ場にて保育所親子遠足が開催されました。新型コロナウイルスの影響により村内にて2年ぶりの開催となりました。

初めて昭和の森キャンプ場にきた家族が多く、参加した親子はスタンプラリーなどで広々とした自然の中で秋を満喫しました。

遊び疲れたあとはレジャーシートを広げて持参したお弁当を食べ、楽しい時間をすごしました。

避難所開設訓練を実施



10月23日、台風接近に伴い土砂災害を想定して、役場職員全員参加のもと、防災訓練(避難所開設訓練)を実施しました。

昨年に引き続き、感染症対策下での避難所運営を念頭に、受付での検温・問診によるトリアージや、避難所となった昭和小学校に20張のパーテーションを設置しました。

昭和村消防団 秋の表彰

新型コロナウイルス感染症対策のため、昭和村消防団の秋季検閲式が中止となりましたが、10月17日に表彰状が伝達されました。

この度の表彰者は次のとおりです。

● 団長表彰

◎ 勤続章

(勤続18年以上)

団員 青木 秀之

● 福島県知事表彰

◎ 退職消防団長感謝状

元団長 菅家 勝

◎ 親子等消防表彰

分団長 五十嵐吉彦

団員 五十嵐正富

◎ 永年勤続章

(勤続25年以上)

副分団長 五十嵐 伸

部長 菅家 弘樹

班長 五十嵐敏幸

団員 栗城 義徳

● 日本消防協会会長表彰

◎ 精績章

副分団長 五十嵐喜久男

● 福島県消防協会会長表彰

◎ 精績章

(勤続30年以上)

班長 五十嵐 道夫

◎ 退職団員感謝状

(勤続20年以上)

元団長 菅家 勝

元団員 舟木 秋広

元団員 齋藤 健一

元団員 五十嵐一敏

元団員 羽染 公海

元団員 本名 敏彌

元団員 齋藤 正雄

元団員 本名 信一

● 会津坂下支部長表彰

◎ 退職団長感謝状

元団長 菅家 勝

◎ 功績章

(部長以上勤続20年以上)

副分団長 酒井 友規

◎ 精勤章

(勤続10年以上)

団員 工 信幸

団員 小林 勇介

◎ 勤続章

(勤続15年以上)

団員 五十嵐雄二

団員 五十嵐孝博

団員 青木 敏一

団員 齋藤 宏典

受賞おめでとうござい
ます。長年の消防任務の
ご尽力に感謝いたします。



地域の幸せづくり活動紹介「ニュースポーツで世代間交流」

最近、子どもたちが学校や家族以外の大人と接する機会が少なくなっていますが、10月11日に開催されたニュースポーツ大会は、小学生と老人クラブ、体育協会、千歳学級の方々が参加する交流会でした。

子どもたちがおじいちゃん、おばあちゃん達からボールの打ち方やルールを教わって、温かく見守られながらプレーをする素敵な場面を見ることができました。このような光景も村の宝物ですね。



(生活支援コーディネーター 和泉・小林)

草加市高校生と昭和小学校の子どもたちとの素敵な交流

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、4月に姉妹都市草加市の高校生萩原朱音（すおん）さんから、昭和村の子どもたち宛に手作りマスクと、消しゴム、鉛筆などのプレゼントが届きました。

昭和小学校の子どもたちから感謝のお手紙と写真を贈り、そのお返しに萩原さんからも御礼のお手紙や受け取り写真、生徒の名前入り手作りハンカチのプレゼントが贈られ、コロナ禍で「優しさと思いやり」のある交流を楽しみました。

姉妹都市草加市とは、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、今までのような交流事業を実施できておりませんが、草加市の高校生萩原さんからのプレゼントや、昭和村特産品通信販売事業を通して多くの草加市民から応援をいただいております。



ふるさと納税 — ご寄付いただいた皆様ありがとうございます —



令和3年9月17日 ～ 10月18日まで

【寄付件数】 4件 【寄付金額】 6万円

●ご寄付いただいた皆様

県名	お名前	金額
福島県	岩本和典 様	2万円

※寄付申込書において氏名公表可とされた方のみ掲載しております。

ご寄付は地域の活性化事業や保健・医療・福祉の充実等、村の抱える課題解決に活用させていただきます。

ご寄付いただきありがとうございました。

公民館日誌

○少年教室「陶芸教室」 10月2日

少年教室「陶芸教室」を会津美里町の樹ノ音工房で開催しました。

手びねりで粘土を成形してお皿やカップを作り、楊枝を使って自由に絵付けをしました。

自分の作品の仕上がりをイメージしながら作品を色づける釉薬を選び、窯出しが待ち遠しい様子でした。



○生涯学習講座「絵手紙教室」 9月16日・30日・10月7日

生涯学習講座「絵手紙教室」を公民館で開催しました。講師に、昭和中学校美術講師の長谷川裕美先生をお迎えして、線の描き方や色の塗り方、仕上げの文字の入れ方等絵手紙の基礎から教えていただきました。参加者は、それぞれに持ち寄った秋の植物やお気に入りの品々をじっくり見ながら、絵と文字で楽しく自由に表現しました。



○千歳学級「大人の塗り絵教室」 10月5日・18日

千歳学級「大人の塗り絵教室」を公民館で開催しました。講師に、涌井加奈恵さん（喰丸）をお迎えして、講師オリジナル作品の原画の塗り絵を行いました。色の明暗や立体感の出る色鉛筆の効果的な使い方を教えていただき、まるで絵画のような繊細な色彩の作品に仕上がりました。



○昭和学講座4 10月13日

【第1部】

文化財保護審議会委員長の菅家博昭さんに、「未来を保存する（民俗資料）」「イナワラの社会性」「狩猟と道具」等をテーマとして、現在と過去、そして未来への移り変わりについて説明していただきました。

また、南会津町で農業をされている月田祥拓さんを講師に、ナラ枯れが発生するメカニズムと、その対処法について説明していただきました。（ナラ枯れはカシノナガキクイムシが持っている菌による病害）

【第2部】

「研修報告」

からむし織研修生の佐原一葉さんに、山形県での研修について報告していただきました。しな織とからむし織の違いや、民俗資料の「さしこじばん」や「ばんどり」など、とても興味深い内容でした。

次回で最終回です。11月16日（火）に開催いたします。



条例に基づき、上半期の財政状況のあらましをお知らせします 令和3年度上半期（4月～9月） 昭和村の財政状況

単位：万円

歳入

歳入科目	予算現額	収入済額	収入未済額
村税	9,188	6,932	2,256
地方譲与税	2,997	925	2,072
利子割交付金	4	3	1
配当割交付金	14	5	9
株式等譲渡所得割交付金	7	0	7
地方消費税交付金	2,252	1,581	671
環境性能割交付金	184	64	120
法人事業税交付金	25	53	△28
地方特例交付金	63	63	0
地方交付税	135,296	96,989	38,307
分担金及び負担金	3	5	△2
使用料及び手数料	2,070	766	1,304
国庫支出金	25,212	1,504	23,708
県支出金	10,537	376	10,161
財産収入	146	54	92
寄附金	200	199	1
繰入金	15,091	0	15,091
繰越金	2,510	0	2,510
諸収入	1,764	419	1,345
村債	18,544	0	18,544
合 計	226,107	109,938 (48.6%)	116,169 (51.4%)

歳出

歳出科目	予算現額	支出済額	予算残額
議会費	3,685	1,905	1,780
総務費	40,354	15,570	24,783
民生費	40,022	14,451	25,571
衛生費	10,012	3,484	6,528
農林水産業費	20,879	7,194	13,685
商工費	13,857	5,082	8,775
土木費	49,105	11,005	38,101
消防費	8,383	5,224	3,159
教育費	15,617	6,468	9,149
災害復旧費	350	0	350
公債費	23,643	11,133	12,510
諸支出金	0	0	0
予備費	200	0	200
合 計	226,107	81,516 (36.1%)	144,591 (63.9%)

《一般会計補正予算の状況》

●当初予算額	214,800	●4号補正額(7月)	382
●1号補正額(4月)	817	●5号補正額(8月)	360
●2号補正額(4月)	52	●6号補正額(9月)	3,653
●3号補正額(6月)	6,043		

特別会計予算

会計名	当初予算	補正予算額	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険特別会計 (事業勘定)	21,543	185	21,728	7,392	7,407
国民健康保険特別会計 (施設勘定)	12,966	△104	12,862	3,465	4,971
簡易水道事業特別会計	6,914	128	7,042	1,853	1,963
下水道事業特別会計	7,422	28	7,450	1,687	2,545
農業集落排水事業特別会計	5,538	160	5,698	1,414	2,263
合併浄化槽事業特別会計	471	0	471	38	58
後期高齢者医療特別会計	2,626	0	2,626	690	663
介護保険特別会計	37,886	460	38,346	13,469	13,700

※収入済額より支出済額が大きい会計は、歳計現金の会計間運用により処理。

《繰越事業の執行状況》

一般会計

歳出科目	予算現額	支出済額	予算残額
総務費	638	638	0
民生費	0	0	0
農林水産費	10,969	10,953	16
商工費	0	0	0
土木費	0	0	0
消防費	0	0	0
教育費	0	0	0
災害復旧費	0	0	0
合 計	11,607	11,591	16

《財産の状況》

(R3.5.31 時点)

(1) 土地及び建物（行政財産）

区分		土地 (㎡)	建物 (㎡)	
			木造	非木造
行政財産	本庁舎	5,622		1,103
	その他の行政財産		375	1,347
	学 校	35,974	17	8,459
	公共用財産			
	公営住宅	9,891	1,325	2,580
	その他の施設	407,243	3525	16,389
普通財産	原野	545		
	合 計	459,275	5,242	29,878
	その他の施設	15,033	816	1,613
	宅地	6,708	273	33
	山林	200,491		
	原野	27,956		
普通財産	その他の	17,536		
	合 計	267,724	1,089	1,646

(2) 出資による権利

区分	金額	備考
出資による権利	10,538	(株)奥会津昭和村振興公社 外 22 件

(3) 基 金

区分	金額
財政調整基金	37,829
土木機械整備基金	3,864
減債基金	18,985
土地開発基金	0
地域活性化基金	80,953
地域福祉基金	935
商工業振興基金	200
観光開発基金	26,352
ふるさと水と土保全基金	1,048
上下水道等維持管理基金	25,244
公共施設等維持管理基金	49,048
過疎地域自立促進事業基金	4,943
森林環境基金	0
森林環境譲与税基金	412
からむし振興基金	3,000
企業等の貸付基金	1,013
国保特別会計基金	10,097
国保直診基金	4,290
介護給付費準備基金	5,072
合 計	273,285

《村債残高の状況》

(R3.5.31 時点)

(1) 普通会計分

区分	金額	区分	金額
一般単独事業債	20,655	過疎対策事業債	94,167
公営住宅建設事業債	493	災害復旧事業債	960
教育・福祉施設等整備事業債	7,689	そ の 他	462
臨時財政対策債	66,591	合 計	191,017

(2) 特別会計分

区分	金額
国民健康保険特別会計	14,474
簡易水道事業特別会計	25,007
下水道事業特別会計	30,516
農業集落排水事業特別会計	27,861
合併浄化槽事業特別会計	1,009
合 計	98,867



(原文)

Hello residents of Showa Mura,
Autumn is here!
I have been looking forward to
experiencing autumn in Japan.
I love Halloween and watching scary
movies. In New Zealand, Halloween is
very popular among children. They enjoy
dressing in costumes and going trick or
treating for candy.
Halloween originates from a Celtic
festival 2,000 years ago called 'Samhain'.
In which they celebrated the end of
summer harvest and the beginning of
winter. Many people struggled to survive
in winter. Because of that, the Celts
believed that on the night before the
31st, the boundary between the worlds
of the living and the dead became
blurred.
Later on, the Catholic Church created
'All Souls' Day' which was to celebrate
those who have passed on. It was similar
to Samhain, with big bonfires, parades,
and dressing up in costumes. 'All Souls'
Day' was also called 'All-Hallows' and
the night before it, the traditional night
of Samhain in the Celtic religion, began
to be called All-Hallows Eve, and,
eventually, Halloween.
Recently, Halloween is celebrated by
having a party with friends, dressing in
costumes, and watching scary movies.
But it's interesting to learn where
holidays originate from.
What is your favorite holiday?
Until next time.

- Annick

(日本語訳)

昭和村のみなさま、こんにちは。
秋がここまで来ていますね！(註：これを書いたのは、まだ暑い日が続いている頃でした。)私は日本で秋を体験するのを、ずっと楽しみにしていました。
私はハロウィーン、それから怖い映画を見るのが大好きです。ニュージーランドでは、ハロウィーンは子ども達の間でとても人気があります。子ども達は、仮装をして、キャンディーをもらいに「トリック オア トリート」に行くのを楽しみます。
ハロウィーンは、'Samhain' (サムハイン) と呼ばれる 2,000 年前のケルトの祭りに由来します。彼らケルト人は、そこで夏の終わりの収穫と冬の始まりを祝いました。(当時は) 多くの人々が、生きて冬を越すのに苦労していました。そのためケルト人達は、31 日の前夜に、生と死の世界の境界がはっきりしなくなると信じていました。
その後、カトリック教会は、境界を越えた(亡くなった)人々を弔うために「全ての魂の日」を定めました。大きな焚き火、パレード、仮装をして祝う古代ケルトの伝統的な祭「サムハイン」に似た祭でした。「オールソウルズデー」は「オールハロウズ」とも呼ばれ、ケルトの宗教の伝統的な祭「サムハイン」の前夜は、オールハロウズイブ、そして最終的にハロウィーンと呼ばれるようになりました。
近年、ハロウィーンは、友達とパーティーをして、仮装して、怖い映画を見て祝われます。
それにしても、休日が何に由来しているのか知るのには興味深いものですね。あなたの大好きな休日は何ですか？
次の機会まで。

アンニック

条例に基づき、令和 3 年度の人事行政の運営等の状況を公表します

1 任免及び職員数に関する状況

(1) 職員の競争試験及び採用状況（令和 3 年 4 月 1 日採用） (2) 職員の退職状況（令和 2 年度末退職）

区分	受験者数	合格者数	採用者数
一般行政職	7 人	1 人	1 人

事由	退職者数	うち再任用
その他	1 人	0 人
計	1 人	0 人

(3) 職員数

	男	女	計
令和 2 年 4 月 1 日時点	35 人	15 人	50 人
令和 3 年 4 月 1 日時点	35 人	15 人	50 人

2 職員の人事評価の状況

評価の種類	能力評価、業績評価
対 象 職 員	すべての一般職の職員
評 価 者	一次評価者：課長等、二次評価者：副村長、最終評価者：村長
評 価 方 法	評価項目により、複数回の面談を経て評価を実施

3 給与の状況

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (R3.1.1)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	前年度人件費率
令和2年度	1,218人	2,264,715千円	51,108千円	349,836千円	15.4%	18.1%

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 (A)	給与費				一人当たり給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
令和2年度	39人	128,060千円	29,446千円	49,948千円	207,454千円	5,319千円

(3) 職員の初任給の状況

区分	一般行政職	
	大学卒	高校卒
昭和村	186,500 円	153,900 円
福島県	193,100 円	158,400 円
国	182,200 円	150,600 円

(4) 職員手当の状況

	令和 2 年度支給割合		加算措置の状況
	期末手当	勤勉手当	
昭和村	2.50 月分	1.9 月分	職制上の段階、職務の級等による加算措置
福島県	2.50 月分	1.9 月分	
国	2.55 月分	1.9 月分	

(5) 特別職の報酬等の状況

区 分		給料月額等	
給料	村長	694,000 円	
	副村長	559,000 円	
	教育長	527,000 円	
報酬	議長	224,000 円	
	副議長	183,000 円	
	議員	165,000 円	
期末手当	村長	令和 2 年度支給割合	2.95 月分
	副村長		2.95 月分
	教育長		2.95 月分
	議長	令和 2 年度支給割合	2.95 月分
	副議長		2.95 月分
	議員		2.95 月分

4 勤務時間その他勤務条件の状況

(1) 勤務時間の状況（一般職の標準的なもの）

(2) 年次有給休暇の取得状況

1 週間の勤務時間	開始時刻	終了時刻	勤務時間の割振変更制度	1 人当たり平均取得日数
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	あり	9.3 日

5 休業に関する状況

	令和 2 年度中に新たに取得した職員			令和 2 年度以前からの継続取得者数
	育児休業	部分育児休業	育児短時間勤務	
男性職員	0 人	0 人	0 人	0 人
女性職員	1 人	1 人	0 人	0 人
計	1 人	1 人	0 人	0 人

6 分限及び懲戒処分の状況

分限処分				懲戒処分			
降任	免職	休職	降給	戒告	減給	停職	免職
0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人

7 服務の状況（営利企業等従事許可の状況）

事由	件数
営利を目的とする私企業を営むことを目的とする会社、その他の団体の役員、顧問、評議員及び当該会社、団体の重要方針決定に参画する上級職員の地位を兼ねる場合	0件
自ら営利を目的とする私企業を営む場合	0件
報酬を得て事業もしくは事務に従事する場合	0件

8 退職管理の状況

退職者数	営利企業に再就職をした者
定年退職	0 人
勧奨退職	0 人
その他	1 人
計	1 人

9 研修の状況

区分	研修科目	対象者	研修先	受講者
基本研修	新規採用職員研修	その年度の新規採用職員	ふくしま自治研修センター	1 人
	基礎力アップ研修	採用後 4 年目の職員		0 人
	応用力アップ研修	採用後 8 年目の職員		0 人
	実行力アップ研修	採用後 12 年目の職員		0 人
公会計セミナー	地方公会計の概要・財務書類の見方財務書類の作成方法	一般行政職員	昭和村	37 人

10 福祉及び利益の保護の状況

(1) 健康診断の実施状況

区分	受診者
定期健康診断	32 人
人間ドック	6 人
計	43 人

(2) 公務災害及び通勤災害の状況

区分	年度中認定件数
公務災害	0 件
通勤災害	0 件
計	0 件

地域づくり・集落

公共交通・バス

防災・減災

通信・ネットワーク

農業・有害鳥獣

道路・河川

医療・介護

空き家

教育・子育て

移住・定住

みなさんの声 聞かせてください



村では、令和3年7月より、第6次昭和村振興計画の基本方針である「協創・共助」の実現のため、村民の皆様が時間や場所にとらわれることなく自由に提案・提言を行える機会を創出するため、「皆さんの声聞かせてください」事業を実施しております。

事業開始から、3ヶ月（7月～9月）で6名の方から、9件のご提案・ご意見を頂戴したところで、つきましては、その内容と、村からの回答をお知らせします。

※掲載の都合上、原文を簡潔に要約させて頂いている部分がございます。

01 喰丸小の休館日、廃止の検討を！

60代・男性 村内

【ご提案内容要旨】

「喰丸小」は昭和村の観光施設として、道の駅同様、いつでも開館してもらいたい。せっかく遠方から来たお客様が喰丸小の中に入れないのは非常に残念なことだ。

【回答】

交流・観光拠点施設となる喰丸小の積極的な活用を念頭に置いており、ですので、頂戴いたしましたご提案を真摯に受け止めて、月曜日及び火曜日の休館日を規定する喰丸小条例施行規則の改正を進めてまいります。

なお、運用開始時期につきましては、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら検討してまいります。

02 村民との距離を身近に、顔の見える関係の構築を

40代・女性・村内

【ご提案内容要旨】

近年、新規に採用される役場職員のほとんどが村外出身者のため、村民との距離が遠くなり、業務がスムーズに進まないと感じます。また、村民側としては「最近の役場職員はわからない」という話をよく聞きます。

年度始めに顔写真、担当がわかるように一覧が出されるようになりましたが、それだけでは不十分なように感じます。

例えば年度始めは、お達者クラブに参加する、村民運動会に各地区に参加するなど、頭に浮かびます。災害時など、急を要する場面を想像すると、なおさら重要なことのように思いますが、いかがでしょうか。

【回答】

昭和村の令和3年8月1日現在の職員数（臨時職員の除く）は50人で、そのうち村外出身者は22人という状況です。今回ご提案いただきました

した件については、村の職員として業務を行う上では大切な事であると認識しておりますので、村民の皆さまとの距離を縮め業務が円滑に行えるようご提案の内容を参考にさせていただきますとともに、職員に対しては集落の普請や行事などにも積極的に参加するよう働きかけ、村民であることは勿論ですが、集落の成員としての意識も持つよう育成してまいります。

03 両原地内の甌穴^{おうけつ}を写真スポットに！

80代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

両原地内にある不動滝（甌穴）を村外から来る写真家に、簡単な案内板で知らせてはどうでしょうか。甌穴は、長い年月を要して自然に出来たもので、天然記念物として指定できないでしょうか。他にももう一か所あります。

【回答】

ご提案をいただきました

た場所を確認しましたところ、水量の状況や時期によつては視認が困難な場合があります。また、国道から外れた場所にあるため、目的地までの順路を示すことが難しいなど、写真スポットとして周知するためには幾つかの課題がございます。また、近くには石の祠（不動様）があり、写真スポットとして広く周知した場合に、両原集落における維持管理の観点において懸念が生じることも想定されます。

貴重な写真スポットではあります。観光資源として活用する場合には、両原地区内における合意形成が必要不可欠でありますので、今後、地区住民の皆様へ情報の提供を行い、活用方法等についてのご意見を伺ってまいりたいと考えております。また、天然記念物として指定されるまでには専門家等による調査研究など数々の手順があること

ろです。今回のご提案も村内の天然記念物指定の検討の際に話題とさせていただきますと思います。

04 各集落に1台バックホーを整備し、作業の負担軽減を

60代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

昭和村は高齢化により集落機能が維持できるかの瀬戸際に立たされています。この現象は近い将来ますます顕著に現れることは容易に想像がつきます。

そこで、どの集落でも行われている普請作業の堰堀の泥上げ作業や、用水路の除草作業等、出る部分を重機による省力化を進め、維持作業の負担を軽くするよう提案します。具体的には、各集落に3トクラスのバックホー1台を配置し、運用方法は集落に任せ、各集落の裁量で行うことにしたい良いと思います。

また、耕作放棄地の除草や整地、維持管理が難

しい空き家や集落内にある公共物の除雪などにも運用できるようにする。

これらにより、村が掲げる美しい村の景観形成にも寄与できるものと考えます。

さらに、村では道路除雪作業における除雪オペレーター育成事業も行っているため、雪が降り、さらに枠を広げ、集落維持の観点からも希望する人にオペレーター育成を行って頂けたら、その不足にも対応できると思います。

【回答】

ご提案をいただきました。各集落1台の重機の配置につきましては、村議会において議員からも質問を頂いておりますが、村としては、多額の財政負担を伴う全村一律の対応は困難と認識しており、各集落の実情に即した対応が必要であるとも考えております。

また、除雪オペレーター育成支援事業の対象者拡

充につきましては、大型特殊免許の汎用性等を踏まえ、村内の除雪作業に従事することが前提の補助制度ですので、その他の目的で免許を取得した場合には該当しないものとなります。

このようなことから、未来を描く地域応援団体事業では、ご提案の重機購入や免許取得経費につきましても、集落戦略との整合性が図られれば活用が可能と考えておりますので、役場総務課企画創生係や産業建設課建設係までお問合せいただき、集落内で協議検討いただければ幸いです。

05 矢ノ原湿原の北湿原に遊歩道を

60代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

「矢ノ原湿原」の北側の湿原に遊歩道を整備してもらいたい。これは矢ノ原湿原を訪れた方の要望として何度かお聞きした

【回答】

矢ノ原の北湿原は、これまで人があまり足を踏み入れてこなかったこともあり、他の湿原では見られない希少な植物がよい状態で保存されています。この貴重な湿原を本村の財産として後世に残していくため、文化財保護審議会の意見も踏まえ、当面は湿原の保護を最優先に考え、植物や水生昆虫等の調査、外来種の駆除を中心に、環境の維持・管理に努めてまいります。

一方で、北湿原は他にはない素晴らしい景観が魅力でありますので、将来的には湿原内に立ち入らない形でご覧いただく手立てについての検討も必要かと考えます。

06 ホームページへ村民、村外の家族向けの情報の充実を

30代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

村の新しいホームページ（以下、ＨＰ）を閲覧いたしました。

そのＨＰを閲覧し感じたのは、この村に住み続けていくための制度や補助についての記載された情報が少ないように感じました。そこで、「ＨＰに村民が利用できる国、県、村などの制度や補助について載せる」を提案いたします。

移住に関しては、住み始めるための初期情報としては満たしていると思いますが、実際に住むことを想定した時の情報充実させることでより移住・定住へのハードルを下げることにつながるのではないのでしょうか。

また制度や補助については、村に既に住んでいる村民に対する内容も別項で取り上げていただければと思います。国や県、村それぞれで持っている制度や補助について情報を発信し、村民が活用することでも今よりも豊かな生活に繋げることができるのではないのでしょうか。

介護の情報や制度、補助を利用しやすいようにすることで安心した暮らしを提供することにもつながるのではないかと思います。

村に暮らす人、これから村に住むことを考えている人の一助になればいいと思います提案させていただきます。

【回答】

令和3年3月に村の公式ホームページを全面的に一新しました。

交流・関係人口の増加につながるよう、村外にお住いの方への情報発信を強化したところです。

一方、ご意見をいただいた通り、村民に対する情報発信も課題でありますので、今後は村が主体となる事業に関して、制度や補助内容などの情報を掲載することとし、掲載内容を順次、県や国の事業にも広げてまいります。

また、居住地がどこであつても不便がないよう、

07 博士峠の通行止めの再考を！

60代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

村から会津中心部に最短時間で結ぶこの路線が、6か月弱しか通行できないということとは到底認められる事ではありません。災害による通行止めということは理解しても、発注者が真に昭和村の利便性、重要性を理解してこのような事をしていくか甚だ疑問です。

村としてもただ聞き入れるばかりでなく、この実情を説明し、苦情や陳情、要望は当然された事とは存じますが、結果は上述の通りです。

村単独で認めてもらえない場合は、会津美里町長、県会議員、国会議員等との情報共有を行いながら、阻止して頂きたいと存じます。

【回答】

今般の国道401号博士峠の通行止めにつきましては、令和元年の台風19号により被害を受けた災害復旧工事によるものです。昨年は10月から通行止めとなり、現在1か所目の工事が完了しています。残る工事は、今後長期にわたり通行止めをせず、現在施工中の博士峠工区の工事進捗に支障を来さぬようにするなど、困難を極める工程管理を総合的に調整した上で、今年度内に工事を完了させるものであります。

本村といたしましても当然ながら、博士峠の通行止めによる村民への影響を最大限に考慮していただこう強く申し上げましたが、道路管理者である県の方針によれば、早期着手・早期完成後の年内再開も想定されておられ、ひいては国道401号博士峠の早期全線開通につながるものと考え、苦渋の選択をいた

しました。

今後とも関係機関に安心安全な道路通行の確保を要望してまいりますので、何とぞご理解を賜りますようお願い申し上げます。

08 役場のフレックス タイム制度について

60代・男性・村内

【ご提案内容要旨】

昭和村では職員のフレックスタイム制の導入は行っているのでしょうか。また、その根拠がある場合は村の例規集等どこを見ればわかるのでしょうか。

【回答】

村では、職員のフレックスタイム制として、「昭和村職員の勤務時間、休暇等に関する条例」の第8条で、育児又は介護を行う職員及び障がいがある職員の早出遅出勤務の制度を設けています。これまでも何人かの職員がこの制度を利用して

09 企画書を作る力を 40代・女性・村外

【ご提案内容要旨】

昭和村の発展に向けて、今必要な新しいアイデアや戦略を実現していくための第1段階として、企画書をつくるスキルを具体的に実践形式で学び、村内の若き（若くなくてもよい）意欲のあるプランナーを複数人同時に（希望者全員に）養成する事業です。

【回答】

村における企画書づくりは、その過程で現状と課題を知り、地域の良さや地域の宝を見つめ直す機会にもなると考えています。

また、現在村では、各集落が様々な分野で、それぞれ現状を把握するとともに、課題を抽出し、課題解決のために取り組むべき「集落戦略」を策定するよう働きかけています。

以前にも増して、企画

立案の力が必要となりますので、育成事業の実施に向けて今後検討を進めてまいります。

村では、引き続き村民の皆様からのご提案・ご意見を受け付けております。

ご提案は、ホームページから行えるほか、役場で用紙を配布しています。

ご提案時点では、記名頂きますが、検討過程では、どなたからのご提案かを秘匿した状態で行います。

皆様からのご提案・ご提言お待ちしております。

【お問い合わせ】

総務課 企画創生係

☎ 42・7717

令和3年度 自衛隊高等工科大学 試験日程

募集職種	資格	受付期間	試験期日	将来の展望
高等工科大学生徒	男子中卒（見込み含む）17歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者	令和3年 11月1日 ～ 12月3日	令和4年1月8～11日 ※いずれか1日を指定されます。	将来、陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使し、国際社会において対応できる者を養成する中、学校卒業生を対象に採用制度です。
	男子中卒（見込み含む）17歳未満の者	令和3年 11月1日 ～ 令和4年 1月14日	1次試験 令和4年1月22・23日 2次試験 令和4年2月3～6日 ※いずれか1日を指定されます。	

ご希望の方はご自宅等での個別説明等も可能です。

※応募先・詳しいお問い合わせ先は…自衛隊福島地方協力本部 会津若松出張所
〒965-0825 会津若松市門田町黒岩字大坪 57-1 ☎ 0242-27-6724

【連載】新史料紹介

野尻組の「麻」「からむし」

（第94回）

昭和村文化財保護審議会委員長

菅家 博昭（大岐）

越後寺泊大工 梅津元吉の地機

令和3年9月29日（水）晴れ

午前9時から正午まで、村内大芦地区民家土蔵（松下屋）の民俗資料の搬出作業。村教委2名、からむし振興室1名、小野川民具整理班1名と私の6名。役場のトラック1台、私の軽トラック1台で大芦個人土蔵から小野川分校（民俗収蔵庫）に運んだ。

内容は写真でも紹介するが、特記すべきことは、いざり機（地機）に、「明治八年乙亥 越後国寺泊村大工本吉細工 持主五十嵐伊平次」（1875年）と墨書記銘があった。詳細は後述する。機台後方が細くなっており、桴を打つ際の衝撃を吸収する仕掛けと思われる。

糸車2台、桴3本（二形態）、ウシワク1台、竹箴（おさ）19本、シンシ8本

いざり機



機台の工夫



（未完成竹1本）、ワク多数（絹用？小型とからむし桴）。ヒキイタ6、金具（ヒキゴ）6、オボケ（芋桶）1。カツツア（土寄せ具）。ほかに「明治六年氏子札」。

ミソコガ（桶）「明治三十五年十二月末之 赤田五十嵐氏 細工 歳六十七才 忠平作」の記銘。明治四十年蚕紙貯蔵箱 日本蠶（蚕）業株式会社（仲御徒町）の張り紙。

「大正三年 屋敷風水図 玉梨 中井伝蔵易清選之」

「大正十四年十月 大芦村支部主催 真綿講習会 講師 山本きぬ 大芦会員 五十嵐フデヨ」の墨書板。

木箱「越後国間瀬郡寺泊宿 大工 本吉」記銘。大工 元吉（もとき

記銘



ち）とあり元吉が所有していた箱で、本人が書いたと思われる。呼称はもととき、出あろう（本吉とも表現された機機台銘は所有者が書いたと推定される）。

令和元年10月号の『広報しょうわ605号』で紹介したが、今回の調査地から近傍の赤田屋土蔵の解体前調査で、文久2年（1862）越後寺泊大工梅津元吉が建てたことが判明している。したがって、土蔵建設から13年後、松下屋のいざり機は寺泊の大工梅津元吉の製作と判明した。この間も大芦、あるいは奥会津地域で大工仕事をしていたものだろう。からむしを販売した収入を越後大工が回収しているという社会の構図である。

享和三亥年（1803）8月大吉日 越後国三島郡間瀬村 棟梁 丸山伝蔵 同 小平

大世話人 大工 柏原六蔵（両原の不動堂）広報しょうわ・令和2年2月号）。

両原では八幡神社を柏

原源蔵・要蔵が文政7年（1823）に建てている。このほか、会津田島の細井家にも「天保11年（1840）越後国間瀬大工 柏原源蔵」の記録がある。筆者は未確認だが文献上では、嘉永3年（1850）に田島の蚕桑稲荷神社にも柏原源蔵義紀の記載があるという。

箴



地域おこし協力隊

松尾 悠亮

会津に伝わった
小笠原流礼法

皆さんは「小笠原流礼法」を御存じでしょうか。小笠原流礼法とは室町時代頃に確立した武家礼法の一派です。現在は薄礼化していますが、昔は、婚礼をはじめ冠婚葬祭では色々な決まり事がありました。その決まり事を取り扱ったのが小笠原流礼法です。昔は多くの人が正月に師匠の所へ通って、礼儀作法、婚礼・葬儀の時の飾りの作り方、料理法を学んだと言われています。ここでは昭和村に残る小笠原流礼法の礼法書を紹介します。

小笠原流礼法の伝授過程

小笠原流礼法の祖である小笠原家は、鎌倉時代から戦国時代まで信濃国（長野県）を治めていた武家です。武家礼法であった小笠原流礼法は、どのような過程を経て昭和村まで伝わったのでしょうか。昭和村に残る礼法書・免許状7点からその過程をまとめてみました（表参照）。過程を分類するとA・B・Cの3パターンに分類できます。

A・B・C共通の人物

小笠原長時、出身は信濃国、戦国時代、武田信玄に追われ、蘆名氏を頼って会津に來た人物。長慶は長時の末子です。長時が会津へ小笠原流礼法を伝えたと言っています。

舟木市三郎と菅家貴長は下中津川の人。1「結式作法」も6「銚子秘事」は、大正2年

に舟木市三郎から菅家貴長へ小笠原流が伝授された時に書かれた書物です。

Aのみの人物

佐藤長大輔については不明。川原・佐瀬・中地という3人の会津藩士を経て、長谷川關夕に伝えられます。Cの渡辺愿綱から長谷川への伝授は、寛政10年のことなので長谷川は江戸時代の人かと思われ（居住地は不明）。2人の舟木順次は下中津川の人です。

Bのみの人物

根井・赤岡・輪田・岡本（4名不詳）を経て、渡辺愿綱（本名村）に伝授されています。愿綱は江戸時代の人、俊秀は愿綱の親族でしょうか。菅家市右衛門と菅家尊寿は同一人物でしょう。

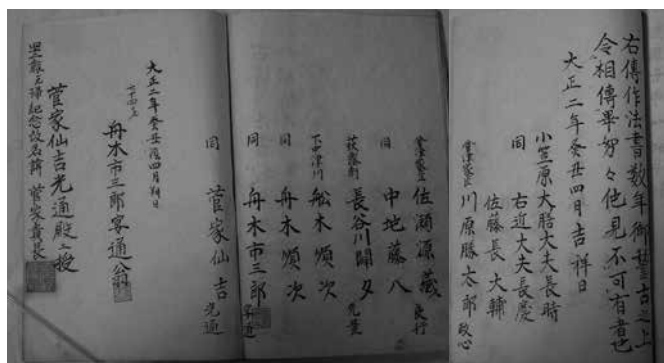
Cのみの人物

酒井佐吉は下中津

川の人。7「折形許状」は大正11年に舟木市三郎から酒井佐吉へ伝授された折形の免許状です。

【画像】結式作法

礼法書物には、伝授過程まで書かれているものがあります。



▼【表】1～7の史料はそれぞれ個人蔵

史料名	伝授過程	
1 結式作法	小笠原長時→小笠原長慶→佐藤長大輔→（会津家臣）川原勝太郎→（同）佐瀬源蔵→（同）中地藤八→長谷川關夕（萩露軒）→（下中津川）舟木順次→（順次養子）舟木順次→舟木市三郎→菅家仙吉	A
2 規式作法	小笠原長時→小笠原長慶→根井新兵衛→赤岡伴蔵→輪田元喜→岡本五郎右衛門→渡部愿綱→渡部俊秀→菅家尊寿→舟木宴通（市三郎）→菅家光通（貴長）	B
3 婚礼初式	小笠原長時→小笠原長慶→佐藤長大輔→川原勝太郎→佐瀬源蔵→中地藤八→長谷川關夕→舟木順次→舟木順次→舟木市三郎→菅家仙吉（貴長）	A
4 故実献方	小笠原長時→小笠原長慶→根井新兵衛→赤岡伴蔵→輪田元喜→岡本五郎右衛門→渡部愿綱→渡部俊秀→菅家尊寿→舟木宴通（市三郎）→菅家光通（貴長）	B
5 床飾膳法	小笠原長時→小笠原長慶→根井新兵衛→赤岡伴蔵→輪田元喜→岡本五郎右衛門→渡部愿綱→渡部俊秀→菅家市右衛門→舟木宴通→菅家光通（貴長）	B
6 銚子秘事	小笠原長時→小笠原長慶→佐藤長大輔→川原勝太郎→佐瀬源蔵→中地藤八→長谷川關夕→舟木順次→舟木順次→舟木市三郎→菅家仙吉（貴長）	A
7 折形許状	（小笠原長時・長慶相伝）→中地藤八→渡部愿綱→長谷川關夕→（中津川）舟木順治→舟木市三郎→酒井佐吉	C

※分かりやすくするために、改名・諱・本名などを省略している部分があります。



警察署からのお知らせ

子どもたちをインターネットの危険から 守りましょう！

子どもたちもインターネットを日常的に利用するようになり、いろいろなネット犯罪の被害に遭っています。

〈事例〉

- 1 SNS で知り合った者にだまされ、自分の裸を撮影し送信してしまった。
- 2 SNS で知り合った者に誘い出され、暴行被害を受けた。
- 3 ともだちに悪口のメールを送ってトラブルになった。

子どもたちがこのような被害にあわないためにも、家族で話し合いインターネットの安全な使い方を考えましょう。

—— ルールの例 ——

- 知らない人とメールや SNS をしない
- 午後〇時以降は、スマートフォンを使用しない
- 就寝するときは、スマートフォンを保護者に預ける
- フィルタリングを必ず利用する
- 約束を守らなかったらスマートフォンの利用をやめる
- 定期的に保護者の点検を受ける

昭和村内街頭犯罪等発生状況

(令和 3 年 9 月末現在)

区 分	管内	昭和村
強 盗		
空 き 巣	4	
忍 び 込 み	1	
事務所荒らし		
出店荒らし		
自 動 車 盗		
オートバイ盗		
自 転 車 盗		
自販機ねらい	1	
車 上 ね ら い	1	
ひったくり		
部 品 ね ら い		
強制わいせつ		
街頭犯罪合計	7	0
その他刑法犯等	30	2
全 刑 法 犯	37	2

※その他刑法犯等には、暴行、傷害、万引き、詐欺、器物損壊などの犯罪発生件数が含まれます。

※上記発生件数は、令和 3 年 1 月 1 日からの累計数になっています。



消防署からのお知らせ

秋季全国火災予防運動

「おうち時間 家族で点検 火の始末」

秋も深まり、朝晩の冷え込みも一段と強くなってきた今日この頃、火を使う機会も多くなりますね。

さて、11月9日～11月15日までの間は、秋の全国火災予防運動が実施されます。

秋から冬は空気が乾燥し、火災の発生しやすい季節です。一人一人が防火意識を高く持ちましょう。

●暖房器具の取り扱いに注意

寒くなりストーブ等で暖房を行うことが多くなると思います。周囲に燃えやすい物を置かないようにし外出時は必ず火を消しましょう。暖房器具は十分注意して使用してください。



★救急救命士が配置となりました★

10月1日から、昭和出張所（消防署）へ救急救命士 2 名が勤務することとなりました。今まで以上に救命率の向上、住民サービスの向上に努めてまいります。



配属となった鈴木救命士

救急救命士って？



点滴や心臓を強く動かす薬を使用したり、呼吸が止まってしまった人に口から管を入れ効果的な人工呼吸を行うなど、命を助けるための効果的な処置を行うことが出来る資格を持った救急隊員の事を言います。

＋ 11 月の休日当番医 ＋

7日(日) こばやしファミリークリニック

☎ 0242-55-0388 (会津美里町)

14日(日) 昭和村国保診療所

☎ 0241-57-2255 (昭和村)

21日(日) 星医院

☎ 0242-83-2136 (会津坂下町)

23日(火) 金山町国保診療所

☎ 0241-54-2031 (金山町)

28日(日) あかぎ内科消化器科医院

☎ 0242-83-0303 (会津坂下町)

次回広報発行までの間の休日当番医を掲載します。通院の参考にして下さい。

◆◆◆ 戸籍の窓口 ◆◆◆

令和3年9月1日～9月30日受付

● お誕生 おめでとうございます

今月の届け出はありません

● ご結婚 おめでとうございます

今月の届け出はありません

● おくやみ申し上げます

小 椋 ナミ子 さん 97歳 小中津川

山 内 フヂ さん 89歳 小中津川

東 原 玲子 さん 74歳 小中津川

※戸籍の窓口への掲載を希望されない方は届出の際にお申し出下さい。

◆◆◆ 昭和村の人口 ◆◆◆

令和3年10月1日現在※住民基本台帳人口

人 口	1,179人	(－5)	出 生	0人
男	571人	(±0)	死 亡	3人
女	608人	(－5)	転 入	0人
世 帯 数	642戸	(－4)	転 出	2人

◆◆◆ すみれ荘だより ◆◆◆

● 11 月の行事予定

11月17日(水)

9:30～ 乳幼児健診

11月18日(木)

10:00～健康づくりセミナー

～新型コロナウイルス感染症関連情報～

【新型コロナウイルス感染症対策について】

①風邪やインフルエンザなど、コロナ以外の感染症が流行する時期になります。

感染拡大を防ぐために、発熱や風邪症状がある場合には早めの受診をお願いします。

(症状がある方は、必ず医療機関に連絡してから受診してください。)

②ワクチン接種を2回終了された方についても、「うつさない」「うつらない」ための基本的な感染予防対策の継続は必要です。

*マスクの着用、手洗い、手指消毒を継続し3密を避けるようお願いします。

*少しでも体調が悪い時は人との接触を避け、早めに受診しましょう。

*飲食の機会は感染リスクが高まりますので特に注意しましょう。

「大人数は避け少人数で」、「短時間で」、「普段一緒にいる人と」、「会話時はマスクを着用」

*重要となるのは「換気」です。閉鎖的な空間を避け、「定期的な換気」を行いましょう。

交通死亡事故ゼロカウンター

昭和村は交通死亡事故ゼロの記録更新中です。

2023 日目
(10/27時点)

◆◆◆ 今月の納税 ◆◆◆

◎ 国民健康保険税 (5期)

◎ 後期高齢者医療保険料 (4期)

◎ 介護保険料 (5期)

◎ 上下水道使用料

〔納期限:令和3年11月30日〕



広報

しょうわ

2021

11

No.630

発行日：令和3年11月4日
行：福島県昭和村
編集・企画：昭和村役場総務課

〒968-0103 福島県大沼郡昭和村大字下津川字中島 652
TEL: 0241-57-2111 / FAX: 0241-57-3044
WEB: <https://www.vill.showa.fukushima.jp/>

地域おこし協力隊通信

皇族の帽子製作などを手掛けるオートモード平田(東京都)の作品が並ぶ「HIRATAの帽子展」が10月16, 17日の両日、道の駅からむし織りの里しょうわで開かれました。私もスタッフとして帽子展を拝見する機会に恵まれ、高度な帽子作りの技の数々を間近で見ることが出来ました。

からむしの帽子は蒸れにくく帽子の素材に適しています。歴史的に夏の衣料として利用されてきたのもからむしの持つその涼しさという特性からです。これから帽子用の生地としてからむし布が広まると期待しています。

村民対象のワークショップ「帽子づくりと帽子の楽しみ方」も開かれ、生き物の様に帽子の形を変化させる帽子デザイナーの平田欧子さんの技を垣間見ることが出来ました。村でからむしの帽子を編んでいる受講者の方々はどの方も熱心で楽しそうでした。村のからむしの帽子の益々の発展を予感させました。からむし以外にはモットルと呼ばれる細い麦ワラが印象的な素材でした。麦わらを細いテープ状に編んだものを渦巻き状にミシンで縫い合わせ自由で立体的な形が美しいです。様々な色や形の帽子は素材が活かされ来場者の目を楽しませていました。



からむし生産技術
保存協会 配属

緒方 潤

はたき

午後5時になると、あたりは真っ暗で、日に日に、次の季節の訪れを感じます。

そういえば、今年はカメムシが全然いないですね？自宅は、比較的カメムシのメッカと思われる場所にありますが、まだ室内で見たカメムシは、1匹ぐらいです。みなさんのご自宅はいががでしょうか。

カメムシがいないので、今年は雪が少ないのか、はたまたマイマイガが出た年はカメムシが少なかったような気がします。因果関係は不明ですが、何か自然界では起こっているのかもしれないですね(こ)

昭和村民憲章

- 一、伝えましょう
はた音の響き
手技の智恵
- 一、守りましょう
おいしい水
豊かな大地
- 一、創りましょう
健やかな心と体
長寿の里
- 一、育てましょう
助け合う心
いたわりの気持ち
- 一、広げましょう
明るい笑顔
みんなの和

皆様からの情報お待ちしております！

広報しょうわでは、皆様からの情報をお待ちしております。お気軽に下記までお寄せ下さい。

役場 総務課 企画創生係

☎ 0241-42-7717

kikakusousei@vill.showa.fukushima.jp

村民・村外（昭和村にご家族・ご親戚がいらっしゃる方）のみなさまへ

新型コロナウイルス感染症に関する情報は、全戸配布文書及び昭和村ホームページ特設ページにて情報をお知らせしています。

新型コロナウイルス感染症特設ページ(スマートフォン対応)

<https://www.vill.showa.fukushima.jp/covid19/>

